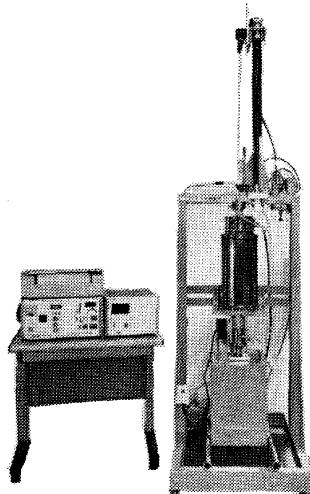


昭和二十三年十月十一日
昭和五十八年十一月二十五日
毎月一日発行
印刷納行本
(毎月一回)
印編集兼發行人
第三種郵便物認可

鉄と
鋼
第六十九年 第十六号

研究開発と 高品質の管理に

高張力鋼板、高強度鋼、高性能電磁鋼板、超耐熱合金、制振鋼材、FRM……など鉄鋼の“材料革新”的新しい波の高まりの中で、多様な機種と豊富なソフトを備えた真空理工の熱物性測定装置・熱分析装置は、新鋼材・高付加価値鉄鋼材料の開発研究に、高品質の管理に、省エネルギー・低コストプロセスの開発に、不可欠の武器となっています。

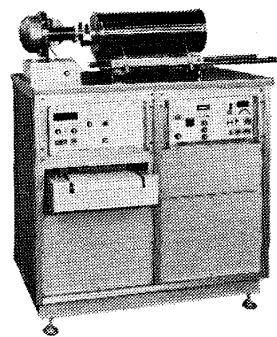


投下型熱容量測定装置

DRC-3000

- 金属・合金、スラグ、鉱物、ガラス、セラミックスなどの固体および液体状態での高温比熱、融解熱、転移熱の精密測定に最適。
- 簡単・確実な投下機構の採用により効率良く、精度の良い測定が可能。
- 測定温度範囲：500～1500°C

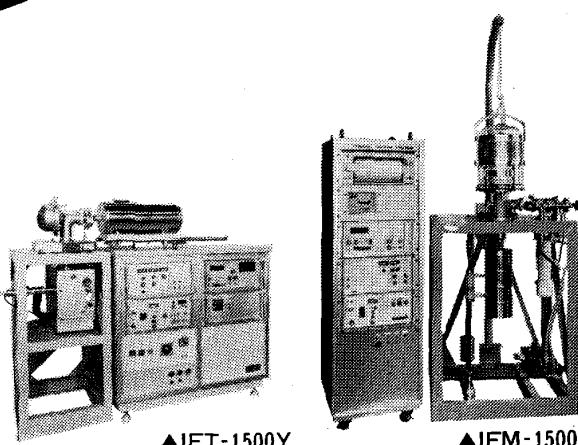
鉄はまた熱くなる。



電気抵抗測定装置

TER-2000

- 鉄鋼材料、合金の時効、相変態、歪回復、再結晶など温度変化に伴う物質の内部構造変化の測定。
- 測定温度範囲 RH型：室温～1400°C M型：室温～1000°C L型：-150～100°C



内部摩擦測定装置

低周波振り振子法 IFM-1500

高周波横振動法 IFT-1500Y

- 鋼板、合金材料の内部摩擦の測定。
- 侵入型固定炭素、窒素、酸素量の測定とスネークピーク温度の測定。
- 緩和ピーク測定による析出や内部構造の解明に。
- 吸振材料・制振合金の開発研究。

●ヤング率の測定。

低周波振り振子法 ●周波数：0.2～5Hz ●測定温度範囲：-150～250°C および室温～600°C

高周波横振動法 ●周波数：200～600Hz ●測定温度範囲：室温～600°C

ULVAC
SINKU-RIKO, INC.

真空理工株式会社

本社・工場／〒226 横浜市緑区白山町300

東京営業所／〒104 東京都中央区銀座1-14-4(藤平ビル)

大阪営業所／〒530 大阪市北区梅田1-11-4-2100(大阪駅前第4ビル)

☎(045)931-2221(代)

☎(03) 564-0535(代)

☎(06) 344-0325(代)

(会員の購読料は)
会員に含む
定額 三〇〇円